

# なつとくのお話



## 「妊娠と薬の話」

日時:平成20年 8月14日

場所:地域医療研修センター

講師:金谷 太郎先生(産婦人科)

### 【妊娠と薬の話はなぜ難しいのか・・・】

- 薬の効果と安全性は臨床試験によって確認されますが、  
妊婦さんを対象とした臨床試験ができないからです。
- 「この薬を飲んでもいいでしょうか？」の問いには、  
「いいです」と「だめです」  
のどちらかだけでは答えられません。

## 「金沢医療センター公開講座

### 「話題の病気シリーズ」

～ちょっと聴いてみませんか～



### 妊娠中の薬の安全性はどう確認するのか？

100%の安全性は確認できませんが、  
医師は以下の情報をもとに薬を処方しています。

1. 薬の添付文書の記載
2. 動物実験の結果
3. 症例報告の結果
4. 個人の経験 など

薬の添付文書は分かりづらい、しかし簡単にしすぎると医療事故の原因に・・・

そこで分かりやすい指標として米国の FDA 基準 が多く用いられています。

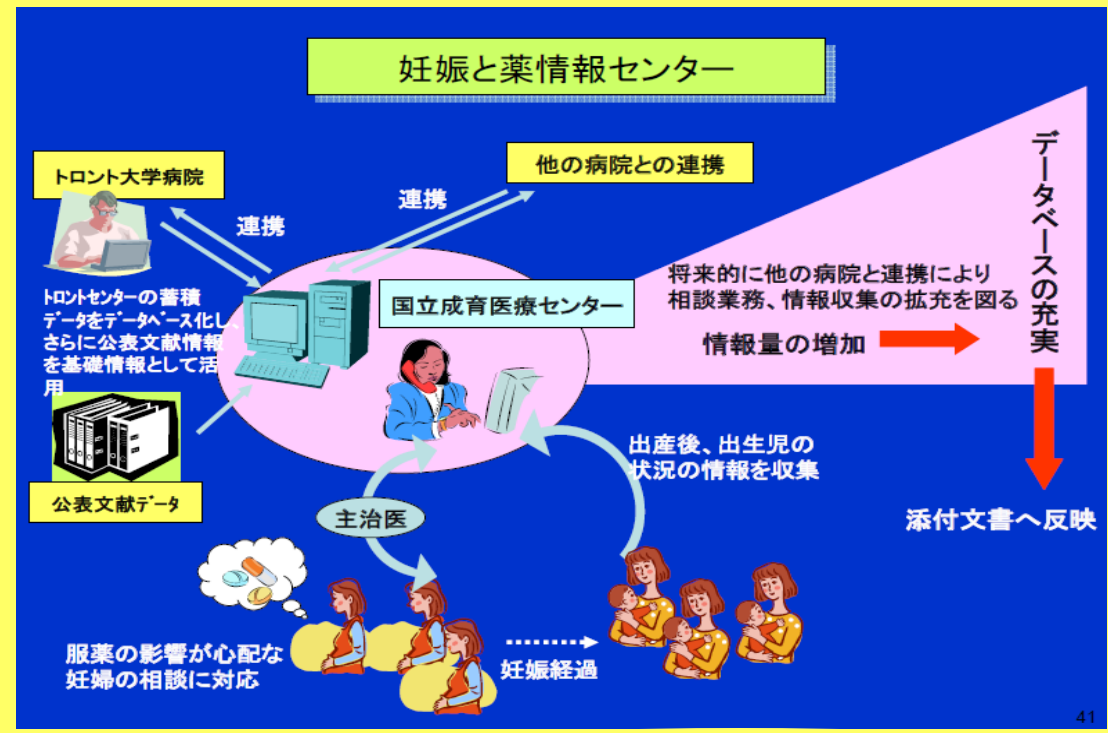


平成 20 年 4 月より、  
国立病院機構 金沢医療センター  
も協力病院になりました。

## 〈妊娠と薬の相談事業〉



すべての妊婦とこれから妊娠を考えている女性、  
およびその家族に対して、現在は十分とは言えない  
妊娠と薬に対する情報を提供することが目的！！



※ 国立成育医療センター 村島先生作成スライドより

**薬の副作用を警戒して、風邪薬の服用を極端に避ける必要はありません！！**

**迷った時は専門医に相談してください。**

**妊娠と薬相談事業にご協力をお願いします。**

**臨床試験が難しい問題に対して 新たな知見が得られる可能性があります。**

